

令和 8 年度三郷市上水道事業特別会計予算の概要

1. 業務量

給水戸数は 73,987 戸で、前年度と比べ 479 戸 (0.7%) の増、有収水量は 14,458,000 m³で、前年度と比べ 45,000 m³ (▲0.3%) の減を見込みました。

2. 収益的収支の状況（税込）

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した水道料金 2 か月間免除の影響により、収入の大部分を占める給水収益を前年度に比べ 447,769 千円 (▲17.9%) の減、一般会計からの補助金（水道料金の減収補てん）や消費税還付金等の営業外収益を 545,944 千円 (162.4%) の増とし、収入全体では 101,525 千円 (3.4%) の増を見込みました。

支出では受水費（令和 8 年 4 月より県営水道料金が 21%値上がり）や動力費、委託料といった営業費用を前年度に比べ 405,277 千円 (15.4%) の増、利息の支払いといった営業外費用を 12,284 千円 (21.8%) の増とし、支出全体では 443,261 千円 (16.4%) の増を見込みました。

収益的収支の差引額は▲95,377 千円で、前年度に比べ▲341,736 千円の減となり、消費税等の影響額を差し引いた結果、純損失を 205,465 千円と見込みました。

3. 重点施策

災害に強い施設整備の推進

・配水管整備事業（予算額 1,209,450 千円）

令和 8 年度も引き続き、安全で安定した水道水の供給のために、更新時期を迎える水道管を順次更新していきます。また、これまでの配水管整備に加えて、上下水道管路の一体的な耐震化整備を行います。

・浄配水施設耐震化事業（予算額 74,360 千円）

北部浄水場の浄配水施設の耐震化を行い、地震に強い水道施設を構築していきます。